

親睦チャリティーゴルフ大会

■日時：平成23年11月8日(火)午前8時00分スタート
■場所：播州東洋ゴルフ倶楽部

当協会安全委員会の事業として恒例のゴルフ大会が、緑が映える晴天のなかで行われ、12組46名が参加しました。豪華賞品をめざし各組、朝露を踏んでスタートとなりました。それぞれ親睦を深めながら楽しいひとときが生まれたゴルフ大会でした。例年の賞品に加え、会長賞は神田会長のご懇意の愛媛県宇和島から届いたミカン1箱が2人に当たるなど成績発表に沸きながらの懇親会も楽しい歓談となりました。

チャリティの大会として開催しましたが、参加者のご理解を頂き95,000円の募金をいただきました。神田会長から公益財団法人兵庫県青少年本部(会長:井戸敏三兵庫県知事)に新年交礼会時にお渡しできるよう調整中です。



順位	氏名	トータル	HDCP	ネット
1	田上 育宏	87	15.60	71.40
2	巖 誠	97	25.20	71.80
3	山本 繁之	90	18.00	72.00
4	高山 義和	78	4.80	73.20
5	原田 高幸	92	18.00	74.00
会長賞 原田 猛				
会長賞 林 藤雄				

ひょうご環境体験館(はりまエコハウス)を訪問

■日時：平成23年11月17日(木)
■場所：佐用郡佐用町光都1-330-3

今年度独立して発足した「環境委員会」は、兵庫県温暖化対策課から講師を招き勉強会を開くほか兵庫県の環境学習施設を視察して、今後の会員のための委員会事業を企画したいと訪問しました。夏涼しく冬温かい地中の温度を利用した通風配管設備や木造施設の建物構造、LEDの省エネの実験設備やこれからの温暖化防止の必要性の映像などを見学しました。屋上緑化が鹿や屋根の高温による失敗などの課題もかいま見ながらの学習となりましたが、今後の委員会活動として研修項目の検討に役立ったのではないかと思います。



□ 平成24年「新年交礼会」開催

井戸戸兵庫県知事をはじめ兵庫県幹部職員や関係友好団体のご出席をいただき、恒例の新年賀詞交換の集いを開催致します。万障お繰り合わせのうえ多数ご出席下さい。

●とき：平成23年1月19日(木) 17:00～19:00 ●ところ：ホテルオークラ神戸 平安の間

お知らせ

□受賞

●平成23年度兵庫県優秀施工者賞(表彰式:12月15日(木)於兵庫県公館) 内田総合設備株式会社 川端 利次氏が受賞されました。お喜び申し上げます。 ●平成23年度兵庫県さわやかな県土づくり賞(表彰式、場所同左) 株式会社本庄商会が受賞されました。お喜び申し上げます。

総務委員会のアンケートにご協力頂きありがとうございました。現在解析中でございますので、おってまとめた資料をご報告するとともに、改善点については理事会の協議を経て実施していきたいと考えています。

協会事務局 〒650-0011 神戸市中央区下山手通 5-8-14 山手ダイヤハイツ206号 TEL: 078-341-0991 (協会 H.P.) <http://www.hyogo-kuei.or.jp/>
ゆう和【会員ご報告】2011年12月 NO.006 / 発行日：平成23年12月 / 発行者：社団法人 兵庫県空調衛生工業協会 広報委員会 / 企画・編集：(株)プランニングオフィストライ

ゆう和
【会員ご報告】2011年12月 No.006

ゆう和

Air-Conditioning & Plumbing Contractors Association of Hyogo

【会員ご報告】2011年 12月 No.006



平成23年度 安全衛生大会

■日時：平成23年10月26日(水)午後2時00分～
■場所：ラッセホール 地階 リリー

兵庫県県土整備部住宅建築局設備課長・小寺泰雄氏、兵庫県労働局労働基準部健康課長・井上寿洋氏をご来賓にお迎えし、平成23年度安全衛生大会を開催。多くの会員の出席のもと、労働災害発生の現状及び課題についての講話をいただきました。また、第2部では原田伸郎氏をお迎えし、「ありのままに生きようとしたありは、ありのままだった」と題した特別講演に耳を傾けました。

■ 神田会長挨拶

本年5月に開催された総会では懇親会の開催を取りやめ、その費用を義援金とすることを会員の皆様にご理解をいただいたことに深く感謝しております。9月中旬ごろ、石巻、男鹿半島の先端まで行って参りましたが、6ヶ月が経った今でも、聞きしに勝る状況でした。その際、先方の協会の方とも互いに友好を結び、切磋琢磨することを約束して戻って参りました。東日本大震災の悲惨な状況を見て、「安全はなによりも優先する」という言葉を身にしみて感じています。一旦、事故があれば、刑事処罰、行政処分、民事訴訟の3つの責任を取らなければいけないことを認識してほしいと思います。この安全衛生大会で学んだことを、事業所に持ち帰り、朝礼や夕礼の場で安全を徹底してほしいと思います。また、第2部の原田伸郎氏の特別講演もエンジョイいただき、明日の安全につなぐ活力をしていただければと思います。



■ ご来賓挨拶

兵庫県住宅建築局設備課長 小寺泰雄氏

我々職員と共に安全の確認をしていただき、順調に進んでいることに感謝いたします。また、高等学校の空調工事も無事、夏までに完成いただいたこと、義援金にご協力いただいたことにお礼を申し上げます。東日本に対して、兵庫県としてもいろいろな協力をして参りましたが、今年は太陽光発電や省エネ改修などが新たに追加されました。また、省エネ診断にも取り組んでいますので、今後、工事の増加も見込まれます。



さらに、公共の住宅や施設においては、水害対策の観点から津波対策工事として設備や電気等を上層階に置くことが策定されました。沿岸部の施設では改修工事も増えるかと思いますが、皆さんにこれらに対応すべく技術を習得し、最新の技術を工事に採用していただきたいと思います。



■ 第1部 安全衛生講話 安全対策 心と身体の健康問題

兵庫労働局労働基準部健康課長 井上寿洋氏

第1部は、井上課長から労働災害防止

対策の推進に向けた講話を伺いました。安全衛生の現状や、各事業所において安全、衛生の面で気をつけていただきたい課題などを中心にお話しさせていただきます。3月に起きた東日本大震災で多くの方が亡くなられ、復興に向け困難な対応をされていることを鑑みても、労働災害が一旦起これば、日々の平穀な暮らしを失ってしまいます。その時、何もないことのありがたさを実感するはずです。

平成20年から取り組んでいる第11次労働災害防止5ヵ年計画の3年目となる平成22年は、休業4日以上の死傷者数は4,680人。なかでも多いのが製造業1,322人、建設業591人であり、ともにわずかに前年比増となっています。死亡者数においては、建設業は21人、製造業が18人で60人。44人を目指していましたが、前年比大幅増加となりました。重大災害においても、13件発生し24人の方が被災されています。同5ヵ年計画の最終年となる来年は、労働災害防止対策の推進を重点的に取り組んでいきます。その詳細については、「平成23年度兵庫安全行政のあらまし」(資料)をご参照ください。

- (1) 墜落・転落災害防止対策
- (2) 交通労働災害防止対策
- (3) 機械災害防止対策
- (4) 製造業における災害防止対策
- (5) 建設業における災害防止対策
- (6) 林業・港湾荷役業・第三次産業における災害防止対策
- (7) 自主的安全衛生活動の促進
- (8) その他

さらに、兵庫労働局労働基準監督署による「労働者が安全に、安心して働く職場環境を目指す」(資料)に詳細が掲載されていますが、5ヵ年計画として労働衛生関係目標として、労働者の健康確保対策を推進し、定期健康診断における有所見率の増加傾向に歯止めをかけ、減少に転じさせることができています。業務上疾病の発生状況、定期健康診断による健康の状況を確認し、石綿や粉じんによる障害防止対策、熱中症や腰痛、振動



障害などの予防対策を講じていく必要があります。また、事業場の作業環境や施設設備について、現状を的確に把握し、計画的に改善を進めていくことも事業所の義務です。

危険性を把握し、そのリスクを一番危ないものから優先順位をつけてやっていき、リスクをゼロにするのは非常に困難でも、各職場において客観的な評価を行い、作業の中で何が危険かを見極める危機意識を持つことが大切です。手間がかかっても最善の安全措置を取ることが大切なのです。職制においても、自分の作業の中の段取りで何が危険なのか、と危機意識も持ってもらい、それをどうやって潰していくかが課題です。そのためには、PDCAを回し、改善していく必要があります。事故は一瞬です。そのことにより職場が受けける影響をご理解いただき、各事業所の安全衛生への取り組みの中でひとつでも役に立てばと思います。事故の重みを知り、何もないことの幸せをご理解いただきたいと思います。



平成23年度 社団法人兵庫県空調衛生工業協会標語を募集し、厳正なる選考を行った結果、以下の方が受賞されました。同大会にて表彰いたしました。

○ 労働安全部門 優秀賞

三神工業株式会社 斎藤 友美 様
「危ない」と気付いたら 皆に周知 危険予防」

播磨設備株式会社 野上 広子 様
「見逃さない! あなたのチェックで事故防止」

○ 労働衛生部門 優秀賞

播磨環境管理センター株式会社 伊東 健太郎 様
「きれいな職場 災害予防に笑顔が増す」

株式会社西尾設備 西尾 康宏 様
「一人一人の健康が 職場の活力 大きな成果」

姫路ガスエネルギー館 見学会

日 時：平成23年11月24日(木)午後2時00分～
場 所：姫路 ガスエネルギー館

今回は、大阪ガス姫路ガスエネルギー館を訪ね、エネルギーと地球環境問題について映像や展示物によって学びました。また、製造所内施設をバスで見学、天然ガスの誕生から都市ガスの製造、家庭に届くまでのプロセスや、近畿圏内のネットワークを確認しました。

エネルギー需要が増加する中、その生産・消費に伴う環境問題が大きな課題となっています。そこで、注目されているのが天然ガス。他の化石燃料に比べ、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出が少なく、酸性雨の原因となる硫黄酸化物を排出しません。姫路製造所では、近畿2府4県で必要とする天然ガスの約30%を製造しています。コスト面での優位性も浸透しつつあり、ダブル発電、スマートエネルギー・ネットワークなど先進的な価値の創造に努めています。



●姫路 ガスエネルギー館

姫路市白浜町灘浜1番地
大阪ガス株式会社
姫路製造所

TEL.079-246-1908
FAX.079-246-3215

新県民局長訪問

平成23年度新しく就任された県民局長を会長、副会長、地域理事が訪問しました。災害時の設備機能復旧応援にかかる協定を当協会と兵庫県の間で締結しておりますことを新しい県民局長に認識頂き、災害対策地方本部が設置されたときには連携を深めることや「建設工事入札参加者に係る資格格付要領」に基づく加点事業として県民局で行われる事業に貢献していく考えなど連携を深める協議を行いました。



9月22日(木) 10:00～10:30
東播磨県民局長訪問(加古川市)



9月22日(木) 13:30～14:00
北播磨県民局長訪問(加東市)



9月29日(木) 10:00～10:30
阪神南県民局長訪問(尼崎市)



10月5日(水) 11:00～11:30
淡路県民局長訪問(洲本市)



10月6日(木) 9:30～10:00
中播磨県民局長訪問(姫路市)



10月6日(木) 11:00～12:00
西播磨県民局長訪問(上郡町)

■ 第2部 特別講演

講 演 原田伸郎氏



鶴瓶さん、清水邦明さんとの出会いを含め、楽しかった学生生活。そして、「あのねのね」としてデビューし、「赤とんぼの歌」「魚屋のおっさんの歌」が50万枚のヒット。それから30年以上が過ぎ、原田さんは今、還暦を迎えて、大きな意識革命になったそうです。その1つが、いつも危険と背中合わせにいるのだから、何が起きても想定外だと思ってはいけないということ。問題なのは、危険な状態なのに自分は大丈夫だと思う心理が働くこと。とりあえず、ちゃんと避難し、自分の身を安全なところに置くことが大切なのです。そして、何が起こっても平常心で、冷静で居られるように心がけたいと思ったそうです。

原田さんは10月に書道展にも出品され、細川護熙元首相の書“足るを知るは富”を見て、京都・竜安寺の手水の石に書いてあるお釈迦様の言葉“吾、唯足るを知る”を思い出されました。足るを知ることの大切さ、少なめで充分だと思う気持ちの大切さを感じたそうです。何か悪いことが起る時には、過ぎるものがあったのだと思います、と原田さん。これから的人生、がんばり過ぎないようにしたい、と原田さん。がんばるのとベストを尽くすのは違う、皆さんらしく生きていますか、の問い合わせと『生きる力』の歌で締めくくっていました。

原田さんの言葉の一つ一つがしっかりと伝わる楽しいトークと歌で、大いに盛り上がりいました。ありがとうございました。